

賛否など態度決定に至った理由・討論

令和5年3月定例会	
議案番号 議案名	<p>議案第 70 号 令和 5 年度松戸市一般会計予算修正案          議案第 70 号 令和 5 年度松戸市一般会計予算修正議決した部分を除く原案          議案第 71 号 令和 5 年度松戸市国民健康保険特別会計予算          議案第 72 号 令和 5 年度松戸市松戸競輪特別会計予算          議案第 75 号 令和 5 年度松戸市介護保険特別会計予算          議案第 76 号 令和 5 年度松戸市後期高齢者医療特別会計予算          議案第 77 号 令和 5 年度松戸市松戸都市計画事業新松戸駅東側地区土地区画整理事業特別会計予算          議案第 78 号 令和 5 年度松戸市相模台地区土地区画整理事業特別会計予算          議案第 80 号 令和 5 年度松戸市病院事業会計予算</p>
議員名・会派名等	公明党
賛否態度	議案第 70 号 令和 5 年度松戸市一般会計予算修正案 反対 上記以外 賛成
賛否など態度決定に至った理由や討論	<p>以下の討論をもって、態度決定に至った理由といたします。</p> <p>会派を代表いたしまして、ただいま議題となっております議案第70号、令和5年度松戸市一般会計予算に対して、提出された修正案に対しては、反対。          修正削除された部分を除く原案に対しては、賛成。          また、議案第71号から第78号までの各特別会計予算、議案第79号から第81号までの各企業会計予算につきまして、賛成の立場から討論いたします。</p> <p>さて現状の我が国経済は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進みつつある中、緩やかな持ち直しが続く一方で、世界的なエネルギー・食料価格の高騰や欧米各国の金融引締め等により、世界的な景気後退への懸念が指摘される等、我が国経済を取り巻く環境には厳しさが増している状況です。</p> <p>本年1月の消費者物価指数も、前年同月比で4.2%上昇し、41年ぶりの高水準を記録。その中でもエネルギーや飲食料品など生活必需品の値上げが顕著なことから、市民の家計にも数字以上の影響が出てしまっているのが実態です。</p> <p>私ども公明党は、これからも、国・県とのネットワークを活かしながら、地方創生臨時交付金の活用を含めた様々な政策提言を通して、物価高から国民生活と事業活動を守り抜くため全力で働いて参る所存です。</p> <p>本市におかれましても、国の動向をしっかりと把握しながら、必要</p>

な事業には躊躇なく取り組むなど、機動的な財政運営を求めるものです。どうか宜しくお願い申し上げます。

さてそのような中、上程された新年度の松戸市一般会計予算は1,694億6,000万円が計上され、過去最大となった令和4年度の一般会計予算と比較して48億3,000万円、2.8%減少にするものの、歳入の根幹をなす市税につきましては、市税全体では22億9,600万円、3.3%増の722億2,000万円と過去最大の税収を見込むものとなっております。

個別の事業としても、女性のためのつながりサポート業務、子育て世帯訪問支援、子ども医療費助成の現物給付、ひとり親家庭への支援、KIDSルームと放課後児童クラブの一体型への推進、新型コロナ後遺症対策、結婚新生活住宅支援の拡充など、これまで私たち公明党が主張してきた内容が随所に盛り込まれており、この予算を高く評価するとともに、その事業成果に期待をしております。

それでは、令和5年度一般会計予算案について主な賛成理由及び意見を順次申し上げます。

始めに、総務費です。

組織・機構整備事業では、市が直接担うべき業務を整理するための「全庁業務量調査委託」の内容を確認いたしました。

新型コロナウイルス感染症やデジタル化、働き方改革などにより、これまで以上に求められている複雑化・多様化する行政課題に対応できるよう取り組んでいただきますようお願いいたします。

平和事業については、新型コロナウイルス感染症の影響で、令和2年度、3年度と延期されていた「平和大使広島派遣」が今年度、ようやく実施することができたとのこと。

今年5月にはG7広島サミットが行われる予定です。各国首脳が被爆の実相に触れるチャンスと言われています。

この平和大使広島派遣事業も、同様に被爆の実相に触れることのできるものです。ぜひ継続できるよう進めていただきたいと思います。

これからも平和の大切さと戦争の悲惨さを風化させないように後世に継承していく取り組みをお願いいたします。

次に、民生費です。

障害者地域自立支援関係事業の「親子向け手話講習会」は、手話言語条例を制定した松戸市として、福祉や障害への関心の高まりを促進し、手話の裾野を広げるための大切な取り組みです。

より多くの市民への理解促進のためにも、学校での案内も必要と考

えますので宜しくお願いいたします。

次に、フレイル予防一体的推進事業については、今年度の骨折二次予防に加え、糖尿病性腎症の重症化予防も対象を拡大していただくことを評価いたします。

フレイル予防をしっかりと行っていただくことは、健康寿命の延伸、医療費の軽減に繋がることは周知の通りです。

お一人お一人に寄り添う大変な業務ではありますが、引き続き宜しくお願いいたします。

次に、幼稚園の給食費等支援事業については、各幼稚園の状況もさまざまであることから、保護者に対し、直接支援金給付とされたことを評価いたします。

多子世帯であるほど、物価高の影響はより大きくなります。対象漏れのないよう、周知も徹底願います。

次に、保育所運営事業で、統合保育加算の拡充として、要件を緩和し、今まで以上に保育施設の受け入れ態勢を整えていただくことを評価いたします。

総合的に民間保育所を支援するといった観点から、重層的な支援が必要です。

そのうえで保育士定着への支援拡充としての、保育士への補助金情報配信が重要となってきます。

本市といたしましては、公式 LINE アカウントを使って、直接保育士本人に情報配信することです。ただし、LINE での発信の場合、登録する、しないがネックになります。約 2000 名の保育士さんに登録してもらう工夫を十分にさせていただきますようお願いいたします。

次に、衛生費です。

若年がん患者支援については、我が会派としても訴えてきた内容でもあり、本市においての事業開始を大変評価いたします。

AYA世代と言われる若い方々が、癌に罹患されても、住みなれた自宅で自分らしく安心して日常生活を送るために今後とも宜しくお願いいたします。

次に、自殺対策事業については、「誰も自殺に追い込まれることのない松戸市の実現」を目標に、基本施策及び重点施策に基づき、さまざまな取り組みを実施していただき感謝申し上げます。

政府は、孤独・孤立対策推進法案を今月 3/3 に閣議決定し、国会に提出しました。

この法案では、孤独・孤立状態となることへの予防や、適切な支援に向けて自治体に対しては、関係機関・団体に構成する官民「地域協議会」を設ける努力義務を課すものとなっています。

本市としても庁内外の関係部署・関係機関の連携を進めていただきたいと思います。

次に、ごみ減量促進啓発業務では、「有害などのごみ」の専用袋を作製することは、作業員の安全性の向上、作業効率の改善に繋がるものとして、わが会派としても、その必要性を訴えてきたところです。

作製する「有害などのごみ」の専用袋を無料で市民に配布することを評価いたします。

次に、労働費です。

「松戸市合同企業説明会出展支援補助金」については、市内事業者が様々な専門性を持った人材を採用するきっかけになり、またイベントに参加した求職者からも松戸市内の企業を知ってもらう機会となることから評価できる補助金制度と考えます。

次に、商工費です。

新型コロナ真っ只中であった令和2年度、3年度と違って、今年度、各イベントが開催できるようになってまいりました。

新型コロナの5類への移行が5/8と決まり、新年度に予定されている各イベントには更に多く方が楽しみにしているかとも思います。

特に松戸花火大会は、施政施行80周年・県誕生150周年記念として、県内最大級の花火大会を予定していることから、その安全対策も確認いたしました。

また、インバウンド観光促進事業としても、外国人観光客の入国制限が緩和されている状況を踏まえ、外国人インフルエンサーを招致することを評価すると共に、花火大会やさくらまつり等の松戸市で行うイベントの紹介もするべきと考えます。

次に、土木費です。

江戸川松戸フラワーラインで開催される花まつりでは、昨年、大好評であった「ポニー乗馬」や「ふれあい動物園」を新年度にも取り入れていただけるとのこと、子供たちの喜ぶ姿が見られること請け合いです。

今後も更なる魅力ある企画を拡充させていただけますようお願いいたします。

次に、21世紀の森と広場においては、公衆無線 LAN 環境整備について、これも我が会派の議会での要望が反映されたものと評価いたします。

今回の公衆無線 LAN 環境整備に合わせ、来園する客層を広げるためには、フードトラックの一層の誘致や、トライアル店舗の展開、また現在ある飲食施設にも競合力を高めるような制度を工夫していく

べきと考えます。

次に、消防費です。

災害時防災情報テレフォン・FAX サービスシステムを新たに導入することについて、我が会派としても提案してきたこともあり、災害時における情報伝達手段を補完できるシステムであると評価いたします。

特に、全ての市民を対象としたこと、また携帯電話も取り入れたことは、私の知る限り他の自治体では例がなく、松戸市の先進的取り組みになると考えます。

次に、教育費です。

ICT 支援員を4名から8名に増員することや、デジタル採点システムの導入、また、高校では、プロジェクタ及び電子黒板の設置を行い Wi-Fi 環境の整備に伴い BYOD の活用も進めていることを評価いたします。

我が会派でも要望している教育 DX や、先生方の働き方改革にもつながるものと考えます。

続いて、修正案で削除することが提案されている美術文化関係事業のマイセン磁器展示関係経費について申し上げます。

この経費は、文化会館(森のホール21)の旧レストスペースを活用して、「マイセン磁器の展示ギャラリーを整備し公開する」ための予算です。

このマイセン磁器は、国内有数のコレクションで、柿右衛門や伊万里の影響を受け発達しており、日本の文化とも関係が深く、世界的にも評価の高い美術品で、松戸市民の方が所有していたものを、芸術文化の振興として活用してほしいとの申し出から、松戸市が寄贈を受けたものです。

昨年の9月補正予算では、寄贈を受けるための専門家による鑑定も含めた調査費用が予算化され、結果、評価額として、総額で約5億円と鑑定されたコレクションとのことです。

寄贈を申し出ていただいた方の想い、また、非常に価値のあるマイセン磁器を広く市民に公開したいとの判断は、文化の香りのする街を目指す松戸市としては至極当然のことであると考えます。

更に、教育施策方針が掲載された今月の広報まつどをご覧になった方から、早速に「いつからマイセンが展示されるのですか」といった展示を待ち望む声も寄せられたことも鑑みると、この予算は修正削除するべきではないと強く申し上げ、この修正案には反対といたします。

以上、一般会計予算について申し上げました。

続きまして、特別会計予算並びに企業会計予算について申し上げます。

まず、議案第71号、令和5年度松戸市国民健康保険特別会計予算についてです。

特定健康診査受診率向上のための取り組みとして、地域差への対応と先進事例をもとにナッジ理論を用いた効果的な受診勧奨を開始していただくことを評価いたします。

集団検診も地区の増加で効果があがるようであれば他地域でも検討していただきたいと思います。

リピート率の向上に対しても今後も効果的な方法を随時取り入れていただきたいと思います。

その上で、例えばですが、国立国際医療研究センターが糖尿病リスク予測ツールというものを配信しています。

受診結果の数値を入力すると3年後の糖尿病リスクが表示されるものですが、そういったものを検診後の結果表に合わせて案内を入れておくと、リピート率が向上できると思われるのでご検討をお願いします。

次に、議案第80号、令和5年度松戸市病院事業会計予算について。

新型コロナウイルス感染症の5類への移行踏まえた、入院収益の増加に向けた取り組みを評価いたします。

診療単価についても、2,900円増の78,200円と設定し、新たな急性期充実体制加算の施設基準の取得にも取り組まれていることも評価に値します。

次年度の経営環境は、アフターコロナへと切り替わる厳しい舵取りが求められます。

また、物価高の影響も受けることも必至となりますので、病院一丸となって、この難局を乗り越えていただき、引き続き市民の命を守る拠点病院としての取り組みを何卒よろしくお願い申し上げます。

このほかの特別会計及び企業会計予算案についても、妥当なものと判断し賛成といたします。

最後に、予算審査に当たり、執行部の皆様の真摯な対応に対し、心より感謝申し上げ、会派を代表しての討論といたします。